

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型支援センターすまいる		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20家庭	(回答者数) 15家庭
○従業者評価実施期間	令和7年1月28日		～ 令和7年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族との情報共有を積極的に行うことができ、お子さんやご家族が安心して通所ができる環境を整えている。	ご家族とのやりとりを大切に、お子さんの心情や変化についての共有を密に行うように心掛けている。	日々の活動についての状況をさらに伝えられるツールを活用し、お子さんの様子を視覚的に伝えられるように工夫していく。
2	お子さんの将来を見据えた支援に力を入れ、卒後の地域生活が充実するように取組んでいる。	体力の維持・向上や職業体験、公共施設の利用促進等、地域生活に目を向けた支援を主に行っている。また、在宅生活における自宅内での余暇活動についてもご家族と検討しながら取組みを行っている。	外出活動を通して、公共交通機関の利用促進を行い、通所の自立訓練も実施していきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	将来の自立訓練に力をいれているものの、お子さんの自己選択・決定に関する支援が乏しいように感じている。	お子さんの思いを理解し、それらが叶うように支援しているが、思いが複雑化してきており、すべての事柄をご本人に選択や決定してもらうことが難しくなっている。	ご家族との連携をさらに密に行いながら、お子さんがお子さんらしく生活できるための協議を行い、協力体制を強化していきたい。
2	ご利用される方々は基より、職員に対してもマニュアルや取組み内容の周知が上手く図れていない。	様々なことを伝えているつもりだが、周知徹底に至れていない。	周知する場を増やし、少しずつでも様々なことが周知徹底できるようにしていく。 また、情報開示用のツールを導入しているため、それらも活用し、促進していきたい。
3			